

2022年4月25日発行

株式会社サイバー・ソリューションズ

「Oracle Java の脆弱性 (CVE-2022-21449) 」の弊社製品への影響について

平素より弊社製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

2022年4月20日、Oracle Java において、細工したデジタル署名を用いた第三者が署名検証を成功させてしまう脆弱性 (CVE-2022-21449) が公開されました。

本脆弱性の弊社製品に対する影響について調査、確認を行いましたので、以下にお知らせいたします。

1. 確認結果

NetSkateKoban エンタープライズおよび NetSkateKobanCloud、NetSkateKobanNano の各製品群について、該当する脆弱性による影響はないことを確認いたしました。

2. 関連情報

「Oracle Java の脆弱性 (CVE-2022-21449) 」の詳細につきましては以下の情報をご参照ください。

- JPCERT: 「注意喚起」 ページ
 - “2022年4月 Oracle 製品のクリティカルパッチアップデートに関する注意喚起”
<https://www.jpCERT.or.jp/at/2022/at220012.html>

以上.